広報 おだわら №442

昭和61年 9月1日

人口・世帯		（8月1日現在）
人口	187,061人	（前月比＋72人）
世帯	57,087世帯	（前月比＋33世帯）

編集発行　小田原市役所広報課　〒250　小田原市荻窪300番地

長寿をお祝いしましょう

老人福祉週間　9月15日～21日

九月十五日は「敬老の日」。また、この日から一週間は「老人福祉週間」です。

お年寄りは、これまで永年にわたって社会に貢献してこられました。長寿を心からお祝いするとともに、今後も今日まで培ってきた知識と経験を社会に役立てていただきたいものです。こうしたことと同時に、世代を超えた、新しいコミュニケーションを生み出すことにもなります。お年寄りに生きがいのある社会を共に築いていきたいものです。

市では、この老人福祉週間の期間中にいろいろな行事を行います。お年寄りのみなさんそろって参加してください。

▲趣味講座作品展には見事な作品が

▶いつまでもお元気で（昨年の老人体育祭から）

各地区で敬老の行事

長寿者にお祝い金などを

今年も敬老の日の九月十五日から一週間にわたって、老人福祉週間を中心に、町内各地区ごとに、敬老会や老人クラブ主催の行事が計画されています。

期間中、自治会、民生委員連絡会、社会福祉協議会、婦人団体等の方により、七十八歳になられた長寿者の方々に、お祝い金を贈呈して、七十八歳以上の方に、千円、八十八歳から九十八歳までの方に五千円、九十九歳以上の方には一万円を贈呈いたします。

また、敬老の日には、各地区の老人クラブ連合会の方々が、七十歳以上の方のお宅を訪問し、記念品を贈呈することになっています。

作品募集

奮って出品してください

第18回小田原市老人作品展

毎年たくさんの作品が出品されます

◆募集作品　書道・墨画・絵画・手芸・彫刻・飾り・短歌・俳句・盆栽・その他

◆出品者資格　市内にお住まいの六十歳以上の方

◆期間　十一月十九日（木）～二十三日（日）

◆場　所　小田原市市役所会民館

◆開館時間　入一月十八日（火）に直接会場へ

◆出品手続　十一月一日（土）午後一時から三時までの間に直接会場で

◆申込期日　十月二十日～月

◆申込先　各地区老人クラブ会長または社会福祉老人福祉係（☎864）へ

社会福祉センターでは〈趣味講座作品展〉を開催

社会福祉センターでは、六歳以上の初学者の方々を対象に、次のとおり作品展を開催します。

◆期間　九月二十三日（火）～十六日（火）、午前九時～午後四時（ただし十三日は午後一時から）

◆場所　社会福祉センター

◆内容　絵画・書道・手芸・盆栽・生花・陶芸・木工・写真など

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

〈福祉バザー〉

作品展の期間中の十四日には、同じく会場で「敬老の集い」を開催する関係で、バザーが午前九時から行われます。出品者に限りがありますので、売り切れ次第終了となります。なお、この日のバザーの売上金は、社会福祉センターに寄付されることになっています。

敬老感謝写真　無料撮影をご利用ください

七十七歳になられる方を対象に、日本写真文化協会神奈川県支部の会員により、写真の無料撮影を行いますのでご利用ください。

なお、七十七歳以上の方でも、まだこの撮影を受けていない方も対象となります。

◆撮影期間　九月九日（火）～十五日（月）

◆撮影写真館　写真イグラシ（本町）、秋元写真場（本町）、辻村写真館（栄町）、ダクハシスタジオ（栄町）、勝呂写真館（曽我谷津）、シャローム・スタジオ（鴨宮）、ヤングフォトスタジオ（中町）

◆申し込み　社会福祉センター（☎3206）

◆その他　撮影は午前中（後四時）

◆会　場　社会福祉センター

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

◆展示作品　陶芸・絵画・書道・盆栽・生花

10月1日～15日（祝日は除く）は特別に開館します

◆特別開館日　九月十四日（日）、十五日（祝日）

◆特別開館時間　九月十四日は、敬老の日を迎えるに当たり、入場料金を、次の日曜・祝日に限り、平常どおり開館しますので、是非ご利用ください。

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

◆会　場　社会福祉センター

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

◆展示作品　陶芸・絵画・書道・盆栽・生花

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

趣味講座作品展を開催

社会福祉センターでは、次のとおり趣味講座作品展を開催します。

◆期　間　九月二十三日（火）～十六日（火）、午前九時～午後四時（ただし十三日は午後一時から）

◆場　所　小田原市市役所会民館

◆開館時間　入一月十八日（火）に直接会場へ

◆出品手続　十一月一日（土）午後一時から三時までの間に直接会場で

◆申込期日　十月二十日～月

◆申込先　各地区老人クラブ会長または社会福祉老人福祉係（☎864）へ

◆出品者資格　市内にお住まいの六十歳以上の方

◆その他　撮影は午前中（後四時）

◆会　場　社会福祉センター

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

◆展示作品　陶芸・絵画・書道・盆栽・生花

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

結婚相談

結婚を考えている男女の方へ

結婚相談は、結婚を考えている男女の方に、結婚の仲介をするものです。

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

◆会　場　社会福祉センター

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

◆展示作品　陶芸・絵画・書道・盆栽・生花

◆問い合わせ　社会福祉センター（☎3206）

市史
小田原

編さん委員会を設置

63年度発刊を目指し専門委員の任命も

市では、小田原のあゆんできた歴史をふまえた新たな文化の創造に向けまた後世に伝えるために、小田原史の編さんを行うこととしました。

この市史編さん事業は、五年前の昭和五十六年から着手し、平成元年の昭和六十四年までの九年間を編さん期間とし、文化面の充実に努めるとともに、小田原の歴史の各分野の専門家による編さん委員会を設置し、この委員会の指導のもとに、市史編さん室が編さん作業を行うこととしました。

今回の委員の選任は、五年前の昭和五十六年から始まる市史編さん作業を、これからの本格的な編さん作業へとつなげていくための、第一回目の委員会です。

委員会では、会長に市長、副会長に助役、収入役、教育長、委員に市議会議長、副議長、各文教・経済関係団体の代表者、学識経験者、小田原市史編さん室長、市職員の計二十一人で構成されています。

委員会の任期は、平成元年三月三十一日までの二年七カ月間で、市史編さんの基本方針、編さん事業計画及び予算の審議、編さん資料の収集及び調査研究、市史の刊行などについて審議することになっています。

委員会は、今月末に開催される予定です。

市議会臨時会は、八月五日におりました。

なお、議決の結果は次のとおりです。

▼原案可決された工事請負契約の締結について（小田原市立中央小学校改築工事）

▼小田原市立代官山中学校校舎増築工事

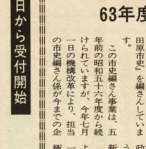
市議会臨時会の結果
千代中校舎増築を議決

市議会臨時会は、八月五日におりました。

なお、議決の結果は次のとおりです。

▼原案可決された工事請負契約の締結について（小田原市立中央小学校改築工事）

▼小田原市立代官山中学校校舎増築工事



7月18日に開かれた第1回編さん委員会

永原慶二議長

なお、この委員は、市

▼委員

▼会長　市長

▼副会長　助役　収入役　教育長

▼委員

○福田以久生（愛知大学教授）
○板倉正明（地方史研究協議会）
○田代　孝（小田原高校教諭）
○小笠原清（小田原市文化財保護委員）
○小笠原長生（小田原市郷土文化館）
○永原慶二（岩波書店編集局顧問）
○永原慶二（岩波書店編集局顧問）
○岩堂憲人（国立歴史民俗博物館）
○内田哲夫（専門委員）
○金指正三（専門委員）
○小笠原長生（小田原市郷土文化館

私のひとこと・私のひとこと

ヨーロッパ演奏旅行を終えて

枝野朝子（小田原少年少女合唱隊・高校三年）

今回で四回を数える合唱隊のヨーロッパ旅行は、その度にすばらしい力を私たちに与えてくれました。

今回の旅行はISME（世界教育音楽協会国際会議＝イスメ＝）のインスブルック大会に日本代表として参加する演奏旅行で、特に出発前にいろいろな問題が重なったこともあって十日間が本当に心配でした。

でも、そんな気持ちがひっくり返されたのは、四日目のニレジハザ（ハンガリー）でのコンサートでした。ステージの暑さをものともせず歌い、たくさんの拍手をいただけた時は本当にうれしかった。言葉の通じないお客さんに、心で伝えることのできた証拠だと思います。それに加えて地元の合唱団の演奏の素晴らしかったことなど、その日に得たものは計り知れないものでした。

ハンガリーでの感動的で貴重なステージを胸に、ミュンヘンを経て最終目的地インスブルックへ。途中、バスで国境を通過しましたが、大陸ならではの体験でした。また、改めてISMEのスケールの大きさを感じました。

インスブルックで宿となった職業学校は、今までのホテルと違い、また良いものでした。地下室のようなところで練習していたら、通り掛かった人が拍手してくれたりして、そんな小さなこともすべて実になったと思います。

七日目のコンサートでは、ふだんとは違う、観客と一体となった演奏ができました。あの素晴らしい拍手がなかったら成功していたか分かりません。音楽は、歌う人間はもちろん、聴く側とも一緒にならないと良いものは生まれないのだということを改めて実感しました。音楽学校の生徒で構成されているニレジハザやフィンランドの合唱団と、普通のただ歌好きな子どもの集団である私たちとが上手下手は関係なく『合唱』で通じ合えたことは、本当に素晴らしいことでした。

長いようで短かった十日間は、私たち小田原少年少女合唱隊をより大きな実とするのに、十分なようであり短い気もします。でも、見て、聴いて、感じたことをすべて身に付けて帰ってこられた今、二重にも三重にも大きくなった自分たちを実感します。

私たちのために、たくさんの方々に協力をしていただいたことを決して忘れることなく、この貴重な旅行の思い出と共に、これからも明るく楽しく元気に歌っていきたいと思います。

私のひとこと・私のひとこと

交通事故のない街に

自治会交通部長大会を開催

表彰を受ける交通安全功労者

市民の交通安全意識の高揚と悲惨な交通事故の防止を図るため、自治会交通部長大会が八月十三日、市と自治会総連合との共催によって、市役所七階の大会議室で開催されました。

大会には、各地区の交通部長をはじめ交通安全の関係者百八十人が参加し、交通事故犠牲者に対する黙とうや、交通安全宣言の採択が行われました。

また、この席上で交通安全に功労のあった個人及び団体、並びに交通災害共済加入促進に貢献のあった団体が表彰されました。

表彰された方々は次のとおりです。（敬称略）

◆交通安全功労者　（故）小沢董（第三区自治会前交通部長）　三宅孝四郎（第十七区自治会）　佐野肇（第三十二区自治会前交通部長）　小沢良平（第三十五区自治会交通部長）　田中信夫（第三十九区自治会）　田中国雄（鴨宮四区一二自治会交通部長）　神戸直秋（国府津三区自治会）

◆交通安全功労団体　足柄保育園、鴨宮三区自治会

◆交通災害共済加入促進貢献団体　酒匂四区自治会、二十五区自治会、下大井自治会、二十四区自治会、国府津十区自治会、鴨宮一区一自治会、三十六区自治会、六十二区自治会、宮本自治会

中小企業のみなさん 円高対策を考えよう

特別講演会を開催します

市商工課及び県西湘地区行政センター商工部では、最近の円相場の短期的かつ急激な上昇により影響を受けている中小企業のみなさんに、今後の経営における活路を開く手掛かりとしていただくために、講演及び相談会を次のとおり開催します。

奮ってご参加ください。

◆日時　九月十七日（水）午後一時三十分～五時

◆会場　中央公民館二階大会議室

◆講演　(1)『激動期における中小企業の経営戦略』エース工学㈱代表取締役　鈴木健男さん

(2)『国際協調時代の到来と中小企業の対応の仕方』工学博士　佐藤善治さん

◆相談会　経営・技術・下請についてお気軽にご相談ください。

◆定員　百人（先着順）

◆申込み　九月十日（水）までに電話でお申込みを。市商工課☎㉝1513又は県西湘地区行政センター商工部☎㉒1151

〈後援〉小田原商工会議所、㈳神奈川県工業振興協会、㈳箱根物産連合会

相談窓口のご利用を

市商工課では、円高対策特別相談窓口を設置しています。内容は金融、経営などに関する相談を行っています。

お気軽にご利用ください。

◆問い合わせ　商工課☎㉝1511又は㉝1513

小田原城薪能

9月30日 当日券を発売

今年も九月三十日(火)に、小田原城天守閣を背景に第四回小田原城薪能が行われます。

既に、お知らせしましたが、多数の方々から前売券購入の申込みがありましたので、八月三十日（土）に抽選を行い当選者を決定しました。残念ながら抽選に漏れた方には、当日売入場券を先着百人に限り、会場で発売します。

なお、雨天のため会場を市民会館に変更した場合は発売しません。

◆観覧料　二千円

◆日時　九月三十日(火)　開場　午後四時　開演　午後五時三十分　終了　午後八時三十分ごろ

◆会場　小田原城天守閣広場特設ステージ（雨天の場合は市民会館大ホール）

◆演目・主演者

能「俊寛」　観世流　観世元昭

狂言「二人大名」　大蔵流　山本東次郎

能「船弁慶」　前　関根祥六　後　坂井音重

◆問い合わせ　小田原市観光協会☎㉒5002

ラジオ広報 声のたより

○毎週金曜日

○ラジオ日本 1485KHz

市では、「声のたより」と題して、ラジオによる広報を行っています。市からのお知らせや行事などを放送していますので、是非お聞きください。

○放送日　毎週金曜日

○時間　午後0時25分から3分間

○放送局　ラジオ日本小田原放送局

自然に囲まれた久野霊園

久野霊園

使用者を募集

市では、この度、『久野霊園』の利用を希望する方を募集します。主な内容は、次のとおりですが、詳しいことは、募集要綱をご覧になるか、公園緑地課（市役所五階・☎㉝1583）へお問い合わせください。

◆募集区画数　四平方㍍　九十七区画

◆募集期間　九月十日(水)～二十日(土)の午前八時三十分～午後五時。ただし、土曜日の午後と日曜、祝日は除きます。

◆応募資格　九月二十日現在において、市内に引き続き一年以上居住し、墳墓の祭事を主宰すべき方

◆申込み

○申請用紙と募集要綱は、公園緑地課及び支所・連絡所にあります。

○使用許可申請書と申請者の住民票の写し（又は外国人登録済証明書）各一通を、本人又は家族の方が、直接持参して公園緑地課へ提出してください。（郵送による申請は受け付けません。）

○焼骨を自宅等に仮安置している方は「死体火葬許可証」を必ず持参してください。申込数が募集数を超えた場合は、墳墓がなく焼骨を仮安置している方を優先します。

○申込みは、一世帯一件限りです。

◆永代使用料　二十八万円

◆清掃管理料（一年分）　四千円　ただし今年度は、六か月分のため、半額です。

◆料金の納入期間　使用料及び管理料は、十月七日～九日に納入してください。

◆使用許可日　十月九日

商業調査にご協力を

10月1日

通商産業省では、十月一日現在で統計法に基づく指定統計調査として、商業統計調査（飲食店）及び商業実態基本調査を実施します。

商業統計調査は、我が国の商店の分布状況や販売活動の実態を明らかにすることを目的として、全国の飲食業を営んでいるすべての商店を対象とします。

また、商業実態基本調査は商業の経営の実態を明らかにすることを目的とした企業調査で、全国の卸売業及び小売業を営む企業のうち、通商産業大臣が指定する企業を対象とします。

これらの調査結果は、国や都道府県、市区町村における商業の育成、流通機構の近代化などの施策を進める上での重要な基礎資料として多方面で利用されるだけでなく、各商店が経営指針を作成する際にも大いに役立っています。

調査は、県知事から任命された調査員が、商店を直接訪問し、調査票に記入していただいて回収するという方法で行います。

調査員に対しては、秘密を守ることが義務付けられていることはもちろん、調査票も統計を作ること以外には使用出来ないよう統計法できめられておりますので、調査票については正確にご記入くださるようみなさんのご協力をお願いします。

◆問い合わせ　行政総務課統計係☎㉝1295

農家のお仕事ってとても大変ね

小学生が農業体験学習

近年、土と触れ合い、農業に親しむ機会が少なくなりましたが、農業を知らない子どもたちに、健康で豊かな食生活を作り出す農業の重要な役割と農業生産の喜びを知ってもらおうと、八月九日から二十三日まで、三回に分けて二泊一日の農業体験学習が行われました。

これは、市の農業とのふれあい事業の一つで、市内各小学校の二・六年生六十人が、二人ずつ五戸の農家に分宿し、花、野菜、水稲、ナシ、ブドウ、リンゴ、養蚕などの仕事をしました。

子どもたちは、農家の人たちにいろいろ教わりながら、慣れない手つきでしたが、額に汗して作業を手伝っていました。

また、農家の方がお店に並�までには「随分手間がかかっているんですね」と驚いていました。

本当に短い間でしたが、子どもたちは、農山物は農家の人たちが丹精込めた作品なんだということを、身をもって理解した様子でした。

なお、次の農業体験学習は、秋に農産物の収穫を共に喜びあう一日として、稲刈り、ミカンもぎをおいます。詳しくは、広報お知らせ九月十五日号に掲載します。ご期待ください。

上府中が初優勝

市民総合体育大会

○水　泳　国府津　下府中
○軟式野球　豊川　上府中
○ソフトボール　上府中　下曽我
○卓　球　○弓　道　酒匂　○剣　道
○バスケットボール　早川　○柔　道　芦子
○バスケットボール　栢北

健康コーナー

問い合わせ　市民健康課健康係☎33・1838
指導☎33・1831

予防接種

■種痘の（百日せき・ジフテリア・破傷風）
入園児接種(Ⅴ)対象　1期＝昭和59年4月2日～60年4月1日生まれ　2期＝昭和54年4月2日～55年4月1日生まれ　3期＝昭和51年4月2日～52年4月1日生まれ　4期＝昭和47年4月2日～48年4月1日生まれ　5期＝昭和43年4月2日～44年4月1日生まれ　6期＝昭和39年4月2日～40年4月1日生まれ　7期＝昭和35年4月2日～36年4月1日生まれ　8期＝昭和31年4月2日～32年4月1日生まれ　9期＝昭和27年4月2日～28年4月1日生まれ　10期＝昭和23年4月2日～24年4月1日生まれ　11期＝昭和19年4月2日～20年4月1日生まれ　12期＝昭和15年4月2日～16年4月1日生まれ　13期＝昭和11年4月2日～12年4月1日生まれ　14期＝昭和7年4月2日～8年4月1日生まれ　15期＝大正12年4月2日～13年4月1日生まれ　16期＝大正8年4月2日～9年4月1日生まれ　17期＝大正4年4月2日～5年4月1日生まれ　18期＝大正元年4月2日～2年4月1日生まれ　19期＝明治44年4月2日～45年4月1日生まれ　各いずれも無料　対象＝接種時に満1歳～小学校入学前の幼児　持参する物＝母子健康手帳、印鑑　接種場所＝健康保健保健センター　問診票は保健センターの窓口にあります　注意＝①出掛けるときに体温を計っていてください　②接種当日、体調が良くないときは接種を受けられません　③接種後、まれに発熱、発疹などの症状が出ることがあります　④接種後、30分間は会場内で様子を見ますので、時間に余裕をもって来場してください　⑤予診票は、接種日の1週間前から保健センターで配布します　⑥接種日の変更は、保健センターへ連絡してください　⑦接種後、医師の指示する医療機関（健康センター、中小学校、休日診療所）で接種後、各日午後1時30分～3時30分の間に30分間の経過観察をしてください　⑧予防接種済証は、小学校入学時に必要ですので、大切に保管してください　⑨接種後、副反応による健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく救済制度があります。詳しくは、健康課へお問い合わせください。

■麻しん（ハシカ）　対象＝満1歳～小学校入学前の幼児　持参する物＝母子健康手帳、印鑑　接種場所＝保健センター（平塚市立川公民館、伊勢原市公民館、秦野市立南公民館、小田原市福祉センター、南足柄市保健センター）　接種日＝9月17日（水）9時～11時30分　受付＝9時～11時30分　注意＝①接種日の1週間前から保健センターで配布します　②接種後、まれに発熱、発疹などの症状が出ることがあります　③接種後、30分間は会場内で様子を見ますので、時間に余裕をもって来場してください　④予防接種済証は、小学校入学時に必要ですので、大切に保管してください　⑤接種後、医師の指示する医療機関（健康センター、中小学校、休日診療所）で接種後、各日午後1時30分～3時30分の間に30分間の経過観察をしてください　⑥予防接種済証は、小学校入学時に必要ですので、大切に保管してください　⑦接種後、副反応による健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく救済制度があります。詳しくは、健康課へお問い合わせください。

■風しん　対象＝1期＝昭和54年4月2日～55年4月1日生まれの男子　2期＝昭和37年4月2日～38年4月1日生まれの男子　持参する物＝母子健康手帳、印鑑　接種場所＝保健センター　接種日＝10月1日（水）9時～11時30分　受付＝9時～11時　注意＝①接種日の1週間前から保健センターで配布します　②接種後、まれに発熱、発疹などの症状が出ることがあります　③接種後、30分間は会場内で様子を見ますので、時間に余裕をもって来場してください　④予防接種済証は、小学校入学時に必要ですので、大切に保管してください　⑤接種後、医師の指示する医療機関（健康センター、中小学校、休日診療所）で接種後、各日午後1時30分～3時30分の間に30分間の経過観察をしてください　⑥予防接種済証は、小学校入学時に必要ですので、大切に保管してください　⑦接種後、副反応による健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく救済制度があります。詳しくは、健康課へお問い合わせください。

■ポリオ（小児まひ）　対象＝生後3カ月～90カ月未満の乳幼児　持参する物＝母子健康手帳、印鑑　接種場所＝保健センター　接種日＝10月1日（水）9時～11時30分　受付＝9時～11時　注意＝①接種日の1週間前から保健センターで配布します　②接種後、まれに発熱、発疹などの症状が出ることがあります　③接種後、30分間は会場内で様子を見ますので、時間に余裕をもって来場してください　④予防接種済証は、小学校入学時に必要ですので、大切に保管してください　⑤接種後、医師の指示する医療機関（健康センター、中小学校、休日診療所）で接種後、各日午後1時30分～3時30分の間に30分間の経過観察をしてください　⑥予防接種済証は、小学校入学時に必要ですので、大切に保管してください　⑦接種後、副反応による健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく救済制度があります。詳しくは、健康課へお問い合わせください。

■日本脳炎　対象＝1期＝生後6カ月～90カ月未満の乳幼児　2期＝小学校4年生　持参する物＝母子健康手帳、印鑑　接種場所＝保健センター　接種日＝10月1日（水）9時～11時30分　受付＝9時～11時　注意＝①接種日の1週間前から保健センターで配布します　②接種後、まれに発熱、発疹などの症状が出ることがあります　③接種後、30分間は会場内で様子を見ますので、時間に余裕をもって来場してください　④予防接種済証は、小学校入学時に必要ですので、大切に保管してください　⑤接種後、医師の指示する医療機関（健康センター、中小学校、休日診療所）で接種後、各日午後1時30分～3時30分の間に30分間の経過観察をしてください　⑥予防接種済証は、小学校入学時に必要ですので、大切に保管してください　⑦接種後、副反応による健康被害が生じた場合は、予防接種法に基づく救済制度があります。詳しくは、健康課へお問い合わせください。

■ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝宝員30歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■子宮ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝宝員30歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■肺ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝40歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■乳ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝30歳以上の女性　Ⓦ日時＝健康係

■子宮ガン・乳ガン検診　電話申込制　Ⓥ対象＝30歳以上の女性　Ⓦ日時＝健康係

■胃ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝40歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝40歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■胃ガン・肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝40歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■子宮ガン・乳ガン・胃ガン・肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝30歳以上の女性　Ⓦ日時＝健康係

■子宮ガン・乳ガン・胃ガン・肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝30歳以上の女性　Ⓦ日時＝健康係

ガン検診

■ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝宝員30歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■子宮ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝宝員30歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■肺ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝40歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■乳ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝30歳以上の女性　Ⓦ日時＝健康係

■子宮ガン・乳ガン検診　電話申込制　Ⓥ対象＝30歳以上の女性　Ⓦ日時＝健康係

■胃ガン　電話申込制　Ⓥ対象＝40歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝40歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■胃ガン・肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝40歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■子宮ガン・乳ガン・胃ガン・肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝30歳以上の女性　Ⓦ日時＝健康係

成人病予防

■子宮ガン・乳ガン・胃ガン・肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝30歳以上の女性　Ⓦ日時＝健康係

■胃ガン・肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝40歳以上の方　Ⓦ日時＝健康係

■子宮ガン・乳ガン・胃ガン・肺ガン・結核検診　電話申込制　Ⓥ対象＝30歳以上の女性　Ⓦ日時＝健康係

9月10日は全国下水道促進デー

下水道は、町の環境を整え、清潔で明るく住みよい町づくりをする大切な施設です。

そこで国では、九月十日を「全国下水道促進デー」として、国民の生活環境の向上を図ることにしました。

本市でも、三十四年から公共下水道の整備に取り組んでおり、現在までに事業認可区域の六八パーセントを整備しました。

また、平成六年度には、鶴巻、南、酒匂川、大野の各処理区などの整備を進めていきます。下水道が整備されると処理区域内の方々には、その家を高めるため、速やかに家庭の汚水を下水道に接続する排水設備工事を行っていただくことになっています。市では、この事業のために貸付金や補助金の制度を設けていますので利用してください。

なお、日本下水道協会では、全国下水道促進デーの一環として、「下水道いろいろクイズ」を実施しております。

■募集作品と募集要領
①図画・ポスター（小・中学生）
②作文（小・中学生）
③標語（自由）
④写真（自由）
■募集期間　十一月一日～十一月十五日（土）まで
■問い合わせ　下水道課業務係☎33・6114・1615

ふるさと再発見 作品募集

西相地域の魅力を、あなたのカメラとペンでつづってみませんか。

■募集作品　写真と随筆等の説明。施設体験を通じての感想も加えつづった文章をセットにした作品。
■応募資格　広報相模原に掲載の文章をセットにした作品。
■応募方法　応募用紙に必要事項と応募写真と文章を添えて、ビニール袋入りで郵送のこと。
■締め切り　昭和六十一年十一月五日（水）
■問い合わせ　県西地区行政センター地域振興課☎0463・21・1111（内線223）

健康しんぶん

「本体」（裏表）、「育て卓球」の三回にわたって連載の県総合体育センター「県立の総合リハビリテーションセンター」

国府津　下府中
豊川　上府中
下曽我
上府中　酒匂
早川　芦子
栢北

スポーツ

第38回市民総合体育大会は、七月二十日、二十七日、八月三日の三日間にわたり、市内二十五地区から約四千七百人の選手が参加して、地区対抗で十四種目の競技が行われました。

真夏の太陽の下、各競技とも白熱した好ゲームが展開されましたが、上府中体育協会が念願の初優勝を飾りました。

総合成績と各競技の優勝は、次のとおりでした。

◆総合成績
優勝　上府中286・5点
二位　酒匂252点
三位　下府中248・5点
以下、④東富水　⑤芦子　⑥国府津　⑦豊川　⑧桜井　⑨富水　⑩橘北　⑪足柄　⑫山王網一色　⑬二川　⑭下曽我　⑮久野　⑯早川　⑰曽我　⑱大窪　⑲前羽　⑳万年　㉑幸　㉒十字　㉓新玉　㉔緑　㉕片浦

◆競技別優勝
○陸上競技　富水
○バレーボール　橘北

広がる友好の輪 今市市スポーツ少年団交歓会

六回目を迎えた姉妹都市今市市とのスポーツ少年団交歓会が、去る七月二十九日、三十日の二日間スポーツ会館を主会場として開かれました。

今年もバレーボール、ミニバスケット、剣道の三種目が行われ、市内スポーツ少年団から選抜された四十三人の団員は、強豪の今市市スポーツ少年団の選抜チームを相手に大健闘しました。結果は次のとおり。

◆バレーボール　小田原2－1今市
◆ミニバスケット　小田原2－2今市
◆剣道　小田原0－2今市

身障者スポーツ大会の結果

第二十五回神奈川県身体障害者スポーツ大会は、去る五月十八日（陸上）、六月二十

本市からは　延べ二百人を超える選手と応援の方たちが参加し、各競技によく健闘した結果、陸上・水泳・洋弓・盲人卓球の部で優勝、卓球の部で四位という好成績でしたが、総合では惜しくも準優勝と、六年連続の総合優勝はなりませんでした。

スポーツ会館 体育の日に無料開放

小田原スポーツ会館では、十月十日の体育の日に無料で施設を開放します。多数ご利用されますようご案内します。

卓球十二台・バドミントン二面・トレーニング室が利用できます。

◆時間　午前九時～午後五時

◆注意　ラケット、ボール及びシャトルは、参加者でご用意してください。トレーニング室は、小学生は使用できません。運動のできる服装、体育館用靴を持参して直接会場へおいでください。

家庭婦人体操教室

市教育委員会では、体力づくりの生活化を図ることを目的として、お母さん方を対象に、婦人体操教室を開催します。

◆日時　十月二日（木）から十二月十五日（月）までの毎週月曜日と木曜日。午前十時から十一時四十分まで。
◆会場　中央公民館上府中分館
◆指導者　婦人体操リーダー
◆対象　家庭婦人（初心者）
◆募集人員　四十人
◆参加料　千円（傷害保険料を含む）
◆申込み及び問い合わせ　九月十六日（火）から電話で受け付けます。ただし、定員になり次第締め切ります。
体育課☎㉝1733

婦人バレーボール大会

市教育委員会では、家庭婦人を対象に第二十回婦人バレーボール大会を開催します。

◆日時　十月十九日（日）午前八時集合
◆会場　小田原スポーツ会館ほか二会場
◆対象　市内に居住する既婚者又は三十歳以上の婦人で編成されたチーム
◆申込み　九月二十九日（月）から十月四日（土）までに体育課（市役所五階）へ直接申し込んでください。
◆問い合わせ　体育課☎㉝1733

家庭婦人巡回卓球教室

市教育委員会では、婦人スポーツの振興を図ることを目的に、地域を巡回して、初心者を対象にしたスポーツ教室を別表のとおり開催します。

日ごろスポーツに接する機会の少ない家庭婦人の方は、奮って参加しましょう。

会場	月日	時間
城北中学校	10月9日(木) 16日(木) 23日(木) 30日(木)	午後7時～午後9時
酒匂中学校	10月17日(金) 24日(金) 31日(金) 11月7日(金)	午後7時～午後9時

◆対象　家庭婦人（各会場三十人程度）
◆参加料　二百円（傷害保険料を含む）
◆指導者　小田原卓球協会会員
◆申込み及び問い合わせ　九月十六日（火）から電話で受け付けます。
体育課☎㉝1733

山中湖でテニスを

友だちの輪を広げたい人、テニスの腕を上げたい人のためのテニス・ツアーを募集します。

◆主催　小田原市青年団連盟
◆後援　市教育委員会
◆期日　九月二十七日（土）～二十八日（日）
◆場所　山中湖村平野
◆対象　十八歳以上三十五歳位までの男女
◆定員　三十五人
◆参加費　一万円（交通費往復、宿泊費、傷害保険料、ゲーム賞品等を含む）
◆申込み及び問い合わせ　青少年課☎㉝1723又は市青連理事長市川☎㉓1619まで
◆締切り　九月十九日（金）

テニスを楽しむ日お休みのお知らせ

市では、毎月第一日曜日を「テニスを楽しむ日」として城山庭球場を市民のみなさんに開放していますが、九月七日（日）は、都合により中止させていただきます。

寿町運動広場を改修します

市では、現在、寿町運動広場をテニスコート三面に改修中です。

開放につきましては、十月以降の広報おだわらでお知らせします。

市民スポーツレクリエーションの集い

行事名	内容	日時	会場	対象人員	会費	申込先	主催
ジョギングを楽しもう	走ることによって健康な体と明るい家庭を築く	毎日曜日 午前8時	市役所跡地	一般市民・人員制限なし	無料	会場に時間までに集合	小田原走ろう会
民踊の集い	民踊を初歩から指導し、参加者相互の親睦を図る	9月14日(日) 28日(日) 午後7時～9時	小田原スポーツ会館		300円	当日会場に時間までに集合 譲原キヨ宅 ☎48-0665	小田原市民踊協会
レクリエーションの集い	ゲーム、ダンス、体操を通じてストレスの解消とシェイプアップを図る	9月17日(水) 午後7時～9時	小田原スポーツ会館		無料	当日会場に時間までに集合 星野時男宅 ☎22-9504	小田原レクリエーションクラブ
伊豆高原ハイキング	歩くことによって健康な体と明るい家庭を築く	9月21日(日) 午前7時30分	小田原駅東口集合		実費（弁当 水筒 持参）	当日会場に時間までに集合 武井治雄宅 ☎22-8506	小田原市歩け歩けの会

保健所だより

問い合わせ　保健所保健予防課☎㉒3135

■離乳食講習会　▽対象　離乳初期の乳児の母親　▽日時　9月11日(木) 25日(木)午後2時30分～3時30分　▽母子健康手帳持参

■子どもの歯の相談日　▽対象　3歳未満の幼児　▽日時　9月18日(木) 10月2日(木)午前9時～10時30分　▽母子健康手帳、子どもの歯ブラシ持参

■父親教室　電話予約制　▽対象　初めて父親、母親になる方　▽日時　9時27日(土) 10月4日(土)午前9時15分～正午

■歯と栄養の教室　▽対象　12か月児の母親　▽日時　10月6日(月)午後1時30分～3時

■結核予防週間運動のつどい　▽テーマ「結核と肺がん」　▽講師　結核研究所　疫学研究課長　森亨　▽日時・会場　9月30日(火)午後1時30分～4時　小田原市民会館　第7会議室

市は　成人病対策の一環として小田原医師会の協力により老人保健法に基づく健康診査を行っていますが、5月から一般診査の項目に胸部レントゲンを追加しました　▽対象　40歳以上の方（会社等で人間ドックなどの保健サービスを受けられる方を除く）　▽期間　62年3月31日(火)まで　▽場所　「老人保健法健康診査取扱機関」と標示した市内の医療機関（健康カレンダーを　▽受診料　一般診査・訪問診査＝無料　精密診査＝1000円　※診査項目以外の診査を受けた場合は別に支払うことになります　▽受診料の免除（免除申請には印鑑が

する方は健康係で「健康診査免除申請書」を受け取ってから医療機関へ）　訪問診査＝在宅の寝たきりの方などを対象、希望者は指導係へ申込みを。

献血・相談

■献血　▽日時・会場　9月11日(木)小田原駅前（小田原白梅ライオンズクラブ）　12日(金)午前＝小田原消防署　午後＝久野区民会館（日赤奉仕団久野分団）　24日(水)小田原駅前　25日(木)市農協下中支店（日赤奉仕団下中分団）　各日午前10時～正午　午後1時～3時　ただし12日は午前10時～正午　午後1時30分～3時30分　▽担当　健康係

■健康相談　▽対象　一般市民　▽日時・会場　9月5日(金)午前＝西成田公民館　午後＝永塚公民館　18日(木)午後＝西栢山公民館　19日(金)午後＝みどり公民館　22日(月)午後＝33区公民館　24日(水)午後＝井細田公民館　26日(金)午前＝9区公民館　29日(月)午前＝石橋公民館　午後＝米神公民館　10月1日(水)午前＝坂下公民館　午後＝荻窪公民館　3日(金)午前＝根府川公民館　午後＝江之浦公民館　▽受付時間　午前9時30分～10時30分　午後1時30分～2時30分　▽内容　保健指導と必要に応じ血圧測定・検尿　▽担当　指導係

乳幼児診査

■3か月児・3歳児健康診査　▽持参する物　母子健康手帳と別冊。別冊の診査票に必要事項を記入してください。なお、3歳児健診のとき尿検査を行います　▽担当　保健所保健予防課☎㉒3135内線42・43

	月日	受付時間・会場	対象児
3か月児	9月18日(木)	午後1時～2時 保健所2階乳児室	61年5月16日～23日生まれ
3か月児	9月25日(木)	午後1時～2時 保健所2階乳児室	61年5月24日～31日生まれ
3か月児	10月2日(木)	午後1時～2時 保健所2階乳児室	61年6月1日～9日生まれ
3か月児	10月9日(木)	午後1時～2時 保健所2階乳児室	61年6月10日～15日生まれ、61年5月生まれの未受診児
3歳児	9月16日(火)	午後1時～2時 保健所2階乳児室	58年8月21日～31日生まれ
3歳児	10月7日(火)	午後1時～2時 保健所2階乳児室	58年9月1日～10日生まれ
3歳児	10月14日(火)	午後1時～2時 保健所2階乳児室	58年9月11日～20日生まれ、58年8月生まれの未受診児

■7か月児健康診査　▽持参する物　母子健康手帳　▽担当　指導係☎㉝1831

月日	受付時間・会場	対象児
9月8日(月)	午前9時30分～10時30分 市役所7階男子休憩室	61年1月16日～23日生まれ
9月11日(木)	午前9時30分～10時30分 市役所7階男子休憩室	61年1月24日～31日生まれ
10月2日(木)	午前9時30分～10時30分 市役所7階男子休憩室	61年2月1日～9日生まれ
10月6日(月)	午前9時30分～10時30分 市役所7階男子休憩室	61年2月10日～15日生まれ、61年1月生まれの未受診児
10月9日(木)	午前9時30分～10時30分 市役所7階男子休憩室	61年2月16日～23日生まれ
10月13日(月)	午前9時30分～10時30分 市役所7階男子休憩室	61年2月24日～28日生まれ

■1歳6か月児健康診査　▽持参する物　母子健康手帳と別冊　▽担当　指導係☎㉝1831

月日	受付時間・会場	対象児
9月2日(火)	午後1時20分～2時20分 衛生会館（商工会議所奥） 9月3日(水)、10日(水)は市役所7階大会議室です	60年2月1日～9日生まれ
9月3日(水)	同上	60年2月10日～15日生まれ、60年1月生まれの未受診児
9月9日(火)	同上	60年2月16日～23日生まれ
9月10日(水)	同上	60年2月24日～28日生まれ
10月7日(火)	同上	60年3月1日～9日生まれ
10月8日(水)	同上	60年3月10日～15日生まれ、60年2月生まれの未受診児

■1歳6か月児歯科健康診査　▽持参する物　母子健康手帳　▽担当　指導係☎㉝1831

月日	受付時間・会場	対象児
9月16日(火)	午後1時30分～2時30分 衛生会館（商工会議所奥）	60年1月1日～1月20日生まれ
9月17日(水)	午後1時30分～2時30分 衛生会館（商工会議所奥）	60年1月21日～2月10日生まれ
9月24日(水)	午後1時30分～2時30分 衛生会館（商工会議所奥）	60年2月11日～2月28日生まれ、1月、2月生まれの未受診児

休日急患診療所 調剤薬局の案内

内科・小児科　9月7日、14日、15日、21日、23日、28日
受付時間　午前9時～11時30分　午後1時～3時30分　受付時間は守ってください。
所在地　城内1－22（商工会議所の奥）☎㉓4600
注意　必ず「保険証」を持参してください。
協力　小田原医師会・小田原薬剤師会
担当　健康係☎㉝1838

■眼科の休日救急医療と休日・夜間の急患診療については、「健康カレンダー」をご覧ください。

成人学校受講生募集

初心者向けの科目がたくさん

公民館では、みなさんに一般教養や生活技術、趣味などを楽しみながら身に付けていただこう―と、成人学校を開設してきました。今年の秋も中央公民館、国府津公民館で次のとおり開設します。初心者を対象にしたものです。お気軽にお申し込みください。

◆講座の時間（国府津公民館は午前と夜間の部のみ）
・午前の部　午前十時～正午
・午後の部　午後一時三十分～三時三十分
・夜間の部　午後六時三十分～八時三十分
・日曜コース　表中に記載

◆受講資格　市内在住、在勤、または在学している十六歳以上の方

◆受付会場及び受付開始日時
○国府津公民館（国府津小学校東隣）
九月十八日（木）
・午前の部　午前十時
・夜間の部　午後六時三十分
○中央公民館（市役所東隣）
九月十九日（金）
・午前・午後の部　午前十時
・夜間の部・日曜コース　午後六時三十分

◆申込み
①受付開始時に希望者が定員を超える科目は、直ちに抽選を行い受講者を決定しますので、受付開始の五分前までに来館するようお勧めします。
②その他の科目は定員になり次第締め切ります。
③受付開始日に定員に達しない科目は、次のとおり受け付けます。
・中央公民館　休館日（月曜日、祝日）を除く毎日、午前九時から午後五時まで二階事務室で受け付けます。
・国府津公民館　休館日（月曜日、祝日）と土曜日の午後を除き、毎日午前九時から午後五時まで事務室で受け付けます。

◆受講料・教材費
申込時に納入していただきます。一度納入された受講料等は原則としてお返しできません。

◆注意事項
①受講科目は一人一科目に限ります。
②中央公民館の講座では既に受講したことのある科目の再受講はご遠慮ください。
③受付開始日に定員に達しない科目には①②の制限はありません。
④代理の方に申込みをしてもらうこともできますが、抽選の場合、代理人自身と頼んだ方の二人分の抽選はできませんのでご注意ください。代理の方は、頼んだ方の住所、氏名、年齢、受講科目、電話番号、職業、勤務先をメモしてきてください。
⑤電話での申込みは受け付けません。

◆託児（中央公民館のみ）
中央公民館では、午前の部と午後の部の講座に限り、託児ボランティア・グループ「はちの会」の協力により、次のとおり託児を行います。
○対象児　二歳以上未就学の幼児
○費用　一日に付き百円
○託児申込み　受講申込みと一緒に受け付けます。

◆問い合わせ
○中央公民館　☎㉟5300
○国府津公民館　☎㊽2035

《中央公民館成人学校》

	科目	日程	回数	定員	講師	受講料	教材費
午前の部	今昔物語集鑑賞 説話文学の面白さを味わう	9/24～11/26 毎週水曜日	10回	40人	古典文学研究家 小野　正致	2,000円	1,000円
午前の部	京風料理 家庭でできるおもてなし料理		10	36	きよ水旅館料理長 北野　護	2,000	(1回) 1,500
午前の部	染色入門 絞りの作品を藍染めで作る	9/26～12/5 毎週金曜日	10	36	染色工芸作家 養　秀子	2,000	3,000
午前の部	フラワーデザイン コサージや住まいの花を生花で	9/30～12/9(11/4は除く) 毎週火曜日	10	30	フラワーデザイン講師 植木　和子	2,000	5,500
午後の部	家庭でできる看護の方法 基本的な看護法と簡単な救急法	9/24～10/22 毎週水曜日	5	40	小田原保健所保健婦	1,000	0
午後の部	やさしい手作りの袋物 ポシェット・ショッピングバッグの作り方を	9/26～12/5 毎週金曜日	10	40	城北袋物工芸教室講師 中島　昌子	2,000	5,000
午後の部	俳画入門 俳句にやさしい絵をかいて	9/30～12/9(11/4は除く) 毎週火曜日	10	40	江島俳画教室講師 村田　一江	2,000	3,100
夜間の部	中国語入門 やさしい発音と会話の初歩を	9/25～11/27 6:15～8:15　毎週木曜日	10	30	朝日中国文化学院講師 顧　馨安	2,000	1,000
夜間の部	写真技術入門 写し方から現像引き伸ばしまで	9/26～11/7 毎週金曜日	6	20	小田原地方写真連盟会長 内藤　和男	1,200	1,000
夜間の部	二宮尊徳と小田原 尊徳と郷土・小田原の関係など	9/30～12/9 (11/4は除く) 毎週火曜日	10	40	報徳博物館長 佐々井典比古	2,000	300
夜間の部	手結びの着付け 器具を使わない着付けの基礎		10	30	着物コンサルタント 山吉　圭子	2,000	0
夜間の部	伝統小田原漆器摺漆塗技法 伝統を学び給仕盆などを作ろう		10	36	日本漆工協会会員 池谷　元弘	2,000	5,000
夜間の部	太極拳入門 基礎を学び健康増進を	9/30～11/14(11/4は除く) 毎週火・金曜日	12	30	小田原孫式太極拳研究会代表 太田　武子	2,400	0
日曜コース	アイデア年賀状 個性あふれるカードをつくろう	10/19～11/30 10:00～12:00	6	30	日本グラフィックデザイナー協会会員 諸星　和男	1,200	3,000
日曜コース	ホームパーティーの開き方 スムーズな人付合いの進め方も	9/28～10/26 1:30～3:30	5	40	日本公認レクリエーション上級指導者 越智三夫ほか上級指導者	1,000	2,000

《国府津公民館成人学校》

	科目	日程	回数	定員	講師	受講料	教材費
午前の部	和服の着付け 器具を使わない着付けの基礎	9/25～12/11 毎週木曜日	12回	20人	着物コンサルタント 山吉　圭子	2,400円	0円
午前の部	ペン習字 基礎理論と実習	9/26～12/5(10/10は除く) 毎週金曜日	10	25	全日本書芸文化院常任理事 中戸川武雄	2,000	400
午前の部	アートフラワー カトレアのコサージュなどを	9/30～12/9(11/4は除く) 毎週火曜日	10	30	アートフラワー講師 中村　由子	2,000	4,300
夜間の部	木版画 木版画で楽しい年賀状を	9/24～11/26 毎週水曜日	10	25	版画研究家 堀内　信之	2,000	全部買うと 4,000
夜間の部	社交ダンス 社交ダンスの基本を学ぶ	10/2～12/4 毎週木曜日	10	男女15組	小野あけみ	2,000	0

ライフスタイルを考えよう
婦人教養セミナー

ライフサイクルの急激な変化に伴い、女性はこれまでにないさまざまな問題に直面しています。このセミナーは、それらの問題を踏まえて、一人ひとりが自分の生き方について考えていこうとするものです。是非ご参加ください。

◆日程・内容　表のとおり
◆時間　十月二十四日及び十一月十二日は午前十時三十分～午後四時。その他の日は午後一時三十分～四時
◆会場　中央公民館
◆対象　市内在住の女性で七日間すべて出席できる方
◆定員　三十人（先着順）
◆受講料　無料
◆申込み　九月十日（水）から受け付けます。社会教育課成人教育係（☎㉝1711）へ申込みを。

月日	内容・講師
10月2日(木)	楽しく学習するために 小田原レク同好会　佐藤　和子
10月7日(火)	女性の学習と仲間づくり 立教大学教授　岡本　包治
10月24日(金)	女性と地域社会 東洋大学教授　吉沢英子ほか
10月31日(金)	今、さわやかに生きるために 国連婦人の地位委員会日本代表　有馬真喜子
11月12日(水)	女性の自立とは―家庭と仕事― ノンフィクション作家　向井　承子
11月25日(火)	女性と人権 三重大学教授　今野　敏彦
11月28日(金)	学習を振り返って

競輪開催に伴う周辺道路総合交通規制日
9月7日（日）～9日（火）
9月19日（金）～21日（日）
9月28日（日）～30日（火）

中央公民館
身近な分館でも講座を開催します

あなたのお住まいの近くにある、身近な中央公民館の分館で、初心者を対象にした講座を開きます。ご参加ください。

◆受講資格　市内在住、在勤、または在学の十六歳以上の方
◆定員　各講座二十五人
◆注意事項
○受講料・教材費は申込時に納入していただきます。納入された受講料等は原則としてお返しできません。
○受付開始時に定員を超える希望者があった場合は抽選で受講者を決定します。
○電話での申込みは受け付けません。
○各分館には駐車場がありませんので、自家用車での来館はご遠慮ください。
○お問い合わせは、中央公民館（☎㉟5300）または、直接各分館へ

〈酒匂分館着付け講座〉
◆受付日時　九月二十五日（木）午前十時～正午
◆日程　九月三十日～十一月七日　毎週火・金曜日十回　午前十時～正午
◆講師　渡辺恵子さん（全日本着物コンサルタント協会）
◆受講料　二千円
◆問い合わせ　酒匂分館　☎㊼8575

〈下曽我分館季節の生け花講座〉
◆受付日時　九月二十六日（金）午後一時～三時
◆日程　十月一日～十二月三日　毎週水曜日十回　午後一時三十分～三時三十分
◆講師　本場楪佳さん（家元補佐職）
◆受講料　二千円
◆教材費　五千円
◆問い合わせ　下曽我分館　☎㊷0954

〈上府中分館ペン習字講座〉
◆受付日時　九月三十日（火）午前十時～正午
◆日程　十月四日～十二月六日　毎週土曜日十回　午前十時～正午
◆講師　日吉白耀さん（照心書道会会長）
◆受講料　二千円
◆教材費　五百円
◆問い合わせ　上府中分館　☎㊷1628

〈曽我分館着付け講座〉
◆受付日時　九月二十六日（金）午後三時～五時
◆日程　十月三日～十二月十二日　毎週金曜日十回　午前十時～正午
◆講師　関野ノリ子さん（小林豊子着物学院）
◆受講料　二千円
◆問い合わせ　曽我分館　☎㊷1636

〈豊川分館フランス刺しゅう講座〉
◆受付日時　九月二十七日（土）午前十時～正午
◆日程　十月二日～十二月四日　毎週木曜日十回　午前十時～正午
◆講師　岩瀬芳江さん（戸塚フランス刺しゅう師範）
◆受講料　二千円
◆教材費　五千円
◆問い合わせ　豊川分館　☎㊱5222

〈片浦分館ヨガ入門講座〉
受付は片浦分館で、講座開催は根府川公民館が会場です。
◆受付日時　九月二十四日（水）午後一時～三時
◆日程　十月一日～十二月三日　毎週水曜日十回　午後六時三十分～八時三十分
◆講師　三浦徒志郎さん（ヨガ講師）
◆受講料　二千円
◆問い合わせ　片浦分館　☎㉙0121

〈大窪分館毛筆講座〉
受付・講座開設とも板橋公民館が会場です。
◆受付日時　九月二十四日（水）午後三時～五時
◆日程　九月三十日～十二月九日　毎週火曜日十回　午前十時～正午
◆講師　日吉白耀さん（照心書道会会長）
◆受講料　二千円
◆教材費　一千円
◆問い合わせ　大窪分館　☎㉒6417

〈橘分館手編み講座〉
◆受付日時　九月二十五日（木）午後三時～五時
◆日程　十月二日～十二月四日　毎週木曜日十回　午後一時～三時
◆講師　福野アサ子さん（福野編物教室）
◆受講料　二千円
◆教材費　六千五百円
◆問い合わせ　橘分館　☎㊸0111

〈下府中分館健康体操講座〉
◆受付日時　九月二十五日（木）午後一時～三時
◆日程　十月二日～十一月二十日　毎週木曜日八回　午前十時～正午
◆講師　那須君子さん（3B体操インストラクター）
◆受講料　千六百円
◆問い合わせ　下府中分館　☎㊼9141

調査報告書発刊
小田原の野仏たち

文化財保護課では58・59年度に行った市内の庚申塔や馬頭観音塔など石造物調査の報告書を発刊しました。調査・執筆は西海賢二・立正大学講師です。

◆規格　B5判アート紙144ページ　分布図付き
◆価格　1,500円
◆発売所　城址公園売店、市役所総合案内
◆問い合わせ　文化財保護課　☎33－1717

野山の遊び……の学校

楽しみながら役立つ知恵を

「野山の遊びの学校」を次のとおり開きます。街を出て野山に遊び場を求めてみませんか。楽しみながら、イザというとき役立つ知恵も身に付きます。

◆対象　十六歳～三十歳の男女

日時・会場	テーマ
10月15日(水)午後7時～9時 中央公民館	野山の自然は偉大なる先生だ
10月26日(日)午前9時～午後5時 酒匂川の河原	野外レストラン1 河原で遊ぼう
11月5日(水)午後7時～9時 中央公民館	道具は遊びの空間を広げる —道具の種類や手入れ—
11月16日(日)午前9時～午後5時 酒匂川の河原	野外レストラン2 遊び道具づくり
12月7日(日)午前9時～午後5時 中央公民館	インディアンになったつもりでモカシンをつくろう
1月14日(水)午後7時～9時 中央公民館	いざというときどうする？ 危険への対応1
1月28日(水)午後7時～9時 中央公民館	いざというときどうする？ 危険への対応2
2月12日(水)午後7時～9時 中央公民館	私は遊びのプランナー
2月25日(水)午後7時～9時 中央公民館	私は遊びのコーディネイター
3月28日(土)～29日(日) 酒匂川の河原	自然の中で生き残れるか

・最終日は3月28日(土)午後3時～29日(日)午後3時。
・日程は変更になる場合があります。

◆定員　二十人（先着順）
◆授業料　二千円（工作材料費など）
◆申込み及び問い合わせ　九月十六日から十月四日まで受け付けます。青少年課（☎㉝1723）へ電話で申し込みを。問い合わせも青少年課へ。

乳幼児の子育て勉強会

乳幼児を持つ親または養育者を対象に「子育て勉強会」を開催します。
乳幼児期は、人格の最も基本的な部分が形成される非常に大切な時期と言われています。是非ご参加ください。

◆日時　九月十九日（金）午後一時～四時三十分
◆会場　湯河原町保健センター（湯河原駅下車徒歩十分）
◆内容　同じ年ごろの子どもを持つ親や養育者が集まり、いっしょに講演を聞いたり、育児上の悩みや問題点について専門家と話し合いを行います。また個別相談も行います。
◆託児　当日、託児をいたします。希望者は申込時にお知らせください。
◆申込み及び問い合わせ　九月十三日（土）まで受け付けます。次のところへ電話でお申し込みを。
○社会教育課成人教育係　☎㉝1711

第33回市民文化祭　公募作品の応募規程

〈市民俳句大会〉
◆出品条件　兼題は「蟷螂」、「当季雑詠」。一人一句計二句。投句料千円。二句を封書で九月十五日（月）までに小山雨城（〒250栄町三－一二－一一）へ郵送。
◆連絡先　小田原俳句協会・神保蟹平　☎㊷0610

〈市民写真展〉
◆出品条件　題材・出品数は自由。白黒及びカラー写真。半切～全倍でパネルばり。ドライマウント可。組写真は五枚以内。一点千円（組写真は一毎増すごとに八百円）。受付搬入は十月二十五日（土）二時～五時に中央公民館へ。
◆連絡先　小田原地方写真連盟・久保田重孝　☎㉓1997

〈短歌大会〉
◆出品条件　出品数は一人一首（近詠）。出品料無料。十月四日（土）までに杉山長風（〒250中里二二五）へ、はがきで応募。
◆連絡先　小田原短歌会・杉山長風　☎㊷2049

〈西相美術展覧会〉
◆出品条件　絵画・版画は額縁表装で額とも二メートル以内。彫塑は等身大以内。出品数は一人一点。出品料は三千円。受付搬入は十月二十五日（土）一時～六時に市民会館へ。
◆連絡先　西相美術協会・門松茂夫　☎㉓1998

〈市民書道展〉
◆出品条件　漢字、かな、墨象（文字性作品）、刻字、近代詩文で本表装のもの。縦二・四メートル横一・八二メートル以内。出品数は一人一点。出品料は三千円。出品目録の受付は十月二十五日（土）二十六日（日）一時～四時に市民会館で。作品の搬入は十一月十一日（火）十時～正午に中央公民館へ。
◆連絡先　小田原書道連盟・片岡嵐空　☎㊼2535

〈水墨画展〉
◆出品条件　出品数は一人一点。額縁表装で、額とも九十センチ以内。出品料は千円。受付搬入は九月二十八日（日）二時～五時に中央公民館へ。
◆連絡先　小田原水墨画協会・対木貞弥　☎㉞5435

〈商業美術展〉
◆出品条件　テーマは「住みよい小田原」又は自由作品。出品数は自由。作品の大きさは自由。パネルばり。出品料は一点千五百円、ただし高校生は千円。一点増すごとに五百円増し。受付搬入は十月八日（水）十時～正午に市民会館へ。
◆連絡先　小田原商業美術協会・若林国次　☎㉔0001

●市民文化祭日程は2面に

16ミリ映写機　操作技術の講習を

9月2日から受付け

市の視聴覚ライブラリーでは認定証取得のための16ミリ映写機操作技術講習会を、図書館二階会議室を会場に次のとおり開きます。視聴覚ライブラリーの16ミリ映写機や映画を利用する場合は認定証が必要です。ご希望の方はご参加ください。

◆日程
○九月十三日（土）午後一時～五時
○九月十四日（日）午前九時～午後五時
◆対象　市内在住、在勤、在学の高校生以上の方
◆定員　四十人（先着順）
◆受講料　無料。ただし、テキスト代五百円が必要
◆講師　水島蓮太郎さん
◆申込み　九月二日（火）午前九時から受け付けます。印鑑とテキスト代を持参して、直接、図書館奉仕係へ申し込んでください。電話予約は受け付けません。
◆問い合わせ　視聴覚ライブラリー　☎㉔1056

たて笛と打楽器のトレーニング　募集

まだ定員に少し余裕があります。ご希望の方はお早めに申し込みを。

◆日程　九月から来年一月まで毎月日曜日に一回
◆時間　午前九時三十分～十一時三十分
◆会場　図書館会議室
◆対象　小学校四・五年生
◆内容　たて笛、木琴、鉄琴、太鼓の合奏練習
◆指導　雨宮伊之助・図書館児童文化専門委員
◆申込み及び問い合わせ　図書館児童文化係　☎㉔1055

子ども映画会　図書館

◆日程　九月二十一日（日）
◆時間　午後一時開場　午後一時三十分開演
◆会場　図書館二階小劇場
◆定員　百人（先着順）
◆入場料　無料
◆プログラム
・『べっかんこ鬼』24分
・お話し　塩練雪子さん（すずの会）
・『ゆかいなピエロとにげだした六匹の熊』51分
◆問い合わせ　図書館奉仕係　☎㉔1056

小田原の花・草・木 ⑤

ヒガンバナ

ヒガンバナ科

飯田　和（いいだ・かのう）

ヒガンバナの花

秋のお彼岸のころ、あぜ道や土手に、突然、緋の毛氈が敷きつめられる。

赤い花なら
曼珠沙華
オランダ屋敷に
雨が降る……

と歌われた「曼珠沙華」、すなわちヒガンバナである。

この花はもともと、わが国にいたような顔をしているが、実は有史以前に中国から渡ってきた「史前帰化植物」であるという。

一般に、なぜか嫌われることの多い植物で、シビトバナ、ユウレイバナ、シビレバナ、シタマガリ、ハミズハナミズなど多くの別名をもっている。

植物学上の呼び名は、ヒガンバナだが、その名の由来はヒガンバナにしてもシビトバナ、ユウレイバナにしても、秋のお彼岸のころが花時で、しかも、墓地の近くによく咲いていることや、この花の群れが、ただならない妖気のようなものを漂わせているためであろう。

また、シビレバナやシタマガリは、リコリンその他のアルカロイドを含む有毒性の植物であるからだろう。

子どものころからそうした意識が、知らず知らずのうちにあったのだろうか、この花が首でもたげようものなら、目の敵にして篠竹片手に、首をはねて回ったものである。

曼珠沙華
あれば必ず
鞭うたれ　高浜　虚子

花の首に棒が当たるか当たらないうちに、首が一斉に大きな弧を描いて宙に飛ぶ。その小気味よさったら、今でも記憶に新しい。

曼珠沙華は梵語で、「赤い花」という意味だそうな。まるでロウ細工のような花茎のてっぺんに、数個が車座に集まって咲く。この花びらはもちろんのこと、おしべもめしべも総動員の赤ずくめ。これが、この花の真っ赤に燃える美しさの秘密で、豪華なミニシャンデリアそっくりである。

また、ハミズハナミズは、花時に葉がなく、冬場の忘れたころに葉がでてくることに由来するのだろう。

とにかく、どちらかというとあまり評判のよい草ではない。

彼岸花　忌みてはみれど
美しく　南　畦

ところが、所かわれば何とやらで、海の向こうのアメリカでは、スパイダー・リリー（クモのようなユリ）と呼ばれてなかなかの評判である。

（筆者は市教育研究所長）

お早めに就学相談を

来年度小学校に入学する子をお持ちのご家庭の中には、子どもの心身の発達と就学について悩みをお持ちの方もあると思います。来年、一年生になる子の就学に心配がある方は、できるだけ早くご相談ください。

◆連絡先　学校教育課指導係　☎㉝1684

二の丸発掘現場見学会を開催

八月から実施されている二の丸中堀発掘調査現場見学会を九月も開きます。今年度の調査の全容が明らかになるころですので、是非ご参加ください。

◆日時　九月六日（土）、二十七日（土）午後二時～三時三十分　雨天の場合は中止です。
◆場所　国指定史跡・小田原城二の丸内の中堀（旧市役所跡）
◆参加方法　当日、直接会場へお出掛けください。
◆問い合わせ　文化財保護課城跡整備係　☎㉝1718

就学時健康診断のお知らせ

来年度の小学校入学予定者を対象にして、今年十一月中に「就学時健康診断」を行います。対象児は昭和五十五年四月二日から五十六年四月一日までに生まれた子どもたちです。

なお、現在、市内に住んでいても本市に住民登録をしていないと、就学時健康診断通知書が届きませんので未登録の家庭は至急手続きをしてください。

就学時健康診断は必ず受けてください。

◆問い合わせ　学校保健課保健係　☎㉝1691

おしらせ

母子家庭等児童手当の支給は

今月は、小田原市母子家庭等児童手当の9月支払期(4月~9月分)です。あなたの指定した金融機関に9月19日(金)に振り込む予定です。金融機関の整理期間がありますので、一週間ほど間をおいてからお受け取りください。

◆問い合わせ 児童課☎㉝1454

収納代理金融機関の支店新設

市の収納代理金融機関である足柄信用金庫が小田原支店を新設し、9月16日から営業を開始します。

税金、保険料、清掃手数料や水道料金等を納めることができますのでご利用ください。

◆所在地 栄町2-13-1 ☎㉒1230(代)

旧軍人恩給の改定請求を

旧軍人普通恩給を受給している方で、60歳からの恩給年額の計算基礎に加算年を算入する改定請求がお済みでない方は、至急請求してください。

この請求は9月30日、又は同日以降の67歳の誕生日の前日に時効となります。

なお請求により増額を受けられるのは、合計在職年数が13年以上で、恩給証書番号が次の番号以内の方です。

○りい第807336号
○りい東第257551号
○かい第162663号
○かい金第110059号

◆問い合わせ 社会課庶務係☎㉝1863

9月の保育相談

乳幼児の保育について専門的立場から助言、指導します。相談される方はあらかじめ内容や時間等を電話で連絡してください。

◆相談内容 しつけ、習慣、乳幼児教育、健康管理等

◆相談日時 9月3日(水) 10日(水) 17日(水) 午後1時~4時

◆会場 城山乳児園(市社会福祉センター2階) ☎㉞3227

恩給・遺族年金の巡回相談

旧軍人、戦傷病者及び戦没者の遺族等を対象に、巡回相談を行いますので、ご利用ください。

◆日時 10月1日(水) 午前10時~午後4時

◆場所 県小田原合同庁舎

◆問い合わせ 社会課庶務係☎㉝1863

戦傷病者の妻の方へ

第五款症以上の戦傷病者の妻で、10月1日において一定の資格を備える次の方に、特別給付金が支給されます。

①旧法の特別給付金を受ける権利を取得した10月1日における戦傷病者の妻。

※旧法の特別給付金の国債記号は次のとおり……第2回ぬ号、第6回い号~り号、第8回い号~は号、第11回い号

②①の旧法の権利を取得後、戦傷病者が58年3月31日以前に死亡した場合の妻。

③①の旧法の権利を取得できなかった方で、58年4月1日において戦傷病者の妻であった方。

※請求受付は、10月1日から。

◆問い合わせ 社会課庶務係☎㉝1863

伝言板

大学公開講座を開催します

小田原女子短期大学では、「健康を考える」をテーマに大学公開講座を開催します。是非ご参加ください。

◆日程 10月31日~12月2日の毎火・金曜日 全10回

◆時間 午前9時30分~正午

◆会場 小田原女子短期大学(小田原駅から徒歩10分)

◆定員 100人(先着順)

◆費用 教材費1000円

◆申込み及び問い合わせ 申込用紙又ははがきでお申し込みください。小田原女子短期大学公開講座係(〒250小田原市城山4-5-1) ☎㉒0285

※なお、2歳以上で就学前の幼児の託児を行います。希望者は申込用紙又ははがきに「託児希望」と明記してください。

福祉のつどいに参加しよう

小田原労働センターでは、「再考・家族の絆」と題して基調講演と座談会を開催します。ご参加ください。

◆日時 9月17日(水) 午後6時~8時

◆講師 はじめ塾 和田重正さん

◆対象 勤労婦人及び一般 20人

◆会場及び申込み先 小田原労働センター☎㉟3557

珠算検定を受けたい方は

珠算の検定試験を行います。

◆試験日 10月26日(日)

◆受付期間 9月16日(火)~10月2日(木)

◆申込み及び問い合わせ 小田原商工会議所☎㉓1811

簿記検定を目指す方へ

日商簿記検定3級受験を目指す方のために、次のとおり準備講習会を開催します。

◆日時 10月13日(月)~11月14日(金)の12日間 午前9時30分~午後3時30分

◆会場 県立小田原高等職業技術校

◆講師 同校職員及び講師

◆定員 30人(先着順)

◆受講料 無料(ただし教科書代は自己負担)

◆申込期間及び申込先 9月22日(月)~10月4日(土) 県立小田原高等職業技術校☎㉓2275

ワードプロセッサ入門講座

ワープロを始めてみたい方にお勧めの2講座です。

◆日程 ○ワープロ入門 10月14日(火)~16日(木) 3日間 ○ワープロ基礎(入門コース修了者を対象) 10月21日(火)~23日(木) 3日間

◆時間 午前9時30分~午後3時30分

◆会場 県立小田原高等職業技術校

◆講師 同校職員及び講師

◆受講料 無料

◆定員 20人(先着順)

◆申込期限 10月9日(木)

◆申込み及び問い合わせ 県立小田原高等職業技術校☎㉓2275

労働問題専門講座を開催

労働基準法を中心に、事例研究を行う講座です。

◆日時 9月18日(木)~10月21日(火)の10日間 午後6時15分~8時15分

◆会場 労働センター

◆対象 労・使・一般

◆定員 50人(先着順)

◆受講料 1700円

◆修了証 10日間のうち7日以上出席された方に、修了証を交付します。

◆申込み及び問い合わせ 小田原労働センター☎㉟3557

城東コミュニティスクール開催

城東高校では、コンピュータ入門をテーマに、コミュニティスクールを開講します。

実務に役立つ事務処理用言語コボルを使ってわかりやすさを第一に学習を進め、簡単な実習も行います。奮ってご参加ください。

◆日程 10月4日~12月13日の毎週土曜日(11月15日は除く)全10回 午後2時30分~4時30分

◆会場 同校電算室

◆対象 18歳以上で継続して参加できる方

◆定員 30人(定員を超えるときは抽選)

◆受講料 無料(ただし教材費1200円)

◆申込み はがきに住所・氏名・性別・年齢・電話番号を記入のうえ9月16日(消印有効)までにお申し込みください。〒250小田原市東町4-12-1 小田原城東高校 コミュニティスクール係☎㉞2847

今月の市民相談

こんなとき	相談名	とき	
軽易な法律相談や市政について要望があるとき	一般相談	毎日(休日を除く)	8時30分~17時(土曜12時)
訪問販売や欠陥商品による苦情があるとき	消費生活苦情相談		
法律問題で弁護士に相談したいとき	法律相談(予約制)	3・10・17・24日	13時30分~15時30分
登記手続について知りたいとき	登記相談	11日	
税金のことについて知りたいとき	税務相談	16日	
身体の健康管理について相談したいとき	保健相談	22日	13時~16時
身の上や家庭問題で悩みのあるとき	心配ごと相談	1・22・29日	10時~15時
近隣のトラブルや幸せに暮らす権利を侵されたとき	人権擁護相談	9日	
国や県・市の仕事について意見や苦情があるとき	行政苦情相談	18日	
年金のことについて知りたいとき	年金相談	12日	
教育問題で困っているとき	教育相談	5・19日	9時~16時
国・県・市町合同相談(小田原合同庁舎4階)	法律・行政その他	12日	10時~16時

市民相談室(市役所正面玄関左) ☎㉝1383
※教育相談は開設日以外は教育研究所へ ☎㉝1727
※青少年相談は青少年相談センターへ ☎㉓1481

今月の催物

市民会館 ☎㉒7146

<大ホール> (☆印有料)

9月
20日 ☆小田原木曜会第12回定期演奏会(18時30分~21時)
21日 淡静会日本民謡発表会(10時~18時)
25日 小田原城内高校音楽鑑賞教室(14時30分~16時)
26日 小田原子ども劇場高学年部例会(18時30分~20時30分)
27日 ☆シグナス合唱団第10回定期演奏会(18時30分~20時30分)
28日 ☆神奈川映画センター日本昔話大会(10時30分~12時・14時~15時30分)
30日 (雨天の場合)小田原城薪能(17時30分~20時30分)

10月
2日・3日 特別交通法令講習会(18時~19時30分)
5日 第19回吟咏剣舞道大会(9時30分~17時)
8日 ☆テレビ神奈川ブラックボード上映会(14時30分~16時20分)
☆戸田節子リサイタル

9日 ☆第29回明治大学マンドリン倶楽部定期演奏会(19時~21時)
12日 第21回市民合唱祭(13時~16時30分)
14日 小田原公衆電話会公衆電話まつり(12時~16時30分)

<小ホール>

9月
17日 弥生会舞踊おさらい会(11時~17時30分)
19日~21日 第26回照心書展(10時~18時、21日10時~17時)
24日 小原流月例研究会(9時~21時)
30日 湘美協美容コンテスト(9時30分~17時30分)

10月
3日~5日 第36回小田原市児童生徒科学展覧会(9時~17時)
9日~12日 第37回いけばな諸流展(10時~19時、10日12日10時~17時)
14日 小原流月例研究会(9時~21時)

<展示室>

9月
19日~21日 第26回照心書展(10時~18時、21日10時~17時)

10月
3日~5日 第36回小田原地方児童生徒創意工夫展覧会(9時~17時)
8日~12日 第11回小田原商業美術展(10時~17時30分、8日13時~17時30分)

中央公民館 ☎㉟5300

<ホール>

9月
3日~7日 第4回中央公民館フェスティバル(作品展)
14日 すぎなの会ピアノ発表会
17日 企業と心身障害者の集団職業相談会
19日 第74回成人学校受付
21日 男澤ピアノ発表会
27日 第32回小田原市民文化祭前夜祭
28日 市民文化祭 三曲大会

10月
1日~12日(6日、10日を除く) 19世紀メリーランドの絵画と、海を渡った日本の工芸展

図書館分館と配本所
利用のご案内

今月は次の日程で図書貸出しを行います。詳細は、各分館の職員、配本所の図書委員にお尋ねください。

分館名	開館時間	期間	冊数
下府中(婦人会)	毎週土曜13時~16時	7日	1人1回2冊まで
上府中(母親クラブ)	毎週土曜11時30分~14時30分		
曽我	毎週金曜9時~16時30分	10日	
豊川	毎日9時~16時30分 ただし、土曜日の午後、日曜日・祝日は休館となります。		
下曽我			
酒匂			
片浦			
橘			

配本所	今月の貸出し日時	
穴部公民館	毎週日曜日	9時30分~11時
新宿公民館		10時~11時
網一色公民館	7日・20日	13時~14時30分
今井公民館	14日	10時~12時
橘団地公民館	19日	
西北公民館	13日・27日	14時~15時30分
中曽根公民館		14時30分~15時30分
飯泉公民館		
やよい文庫	13日	13時~14時
中村原住宅	6日・21日	14時~15時
春木団地	21日	19時~20時
月曜文庫	毎週月曜日	16時30分~17時30分
こうのとり文庫	毎週水曜日	14時30分~16時30分
曽比文庫	12日・26日	15時~17時
新田公民館	20日	14時30分~15時30分
なかざと文庫	毎週月・木曜日	15時30分~17時
でこぼこの家	20日	14時~16時30分
風の子文庫	休み	休み
前羽福祉館	毎週土・日曜日	9時~17時(土曜13時~)
国府津公民館	毎日(土曜の午後・月曜日・祝日を除く)	9時~17時